

【韓国】 中学校教科書の検定承認取消しを求める決議

海外立法情報課・藤原 夏人

* 2011年4月5日、韓国国会本会議において「日本の独島領有権を歪曲した中学校教科書の検定承認取消しを求める決議案」が投票議員全員の賛成をもって可決された。同年3月30日に公表された我が国の中学校教科書の検定結果を受けたものである。

背景と経緯

2011年3月30日、我が国の中学校教科書検定の結果が公表され、日本の竹島（韓国名：独島）の領有権を明記した教科書が検定を通過した。これに対し李明博（イ・ミョンバク）大統領は同年4月1日の特別記者会見において、「天地開闢が2回起こっても独島は我が領土」と述べ、検定結果を批判した。

同年4月4日、韓国政府は竹島周辺への総合海洋科学基地及び防波堤の建設計画等を国会に報告した。報道によると、同基地は延べ面積2,700平方メートルの鉄骨の構造物で、気象、地震、環境等を観測するための施設が整備される。位置は竹島の北西1キロメートルの海上で、2012年12月までに組立てが完了する予定である。一方、今年中に基本設計の完了を予定している防波堤は、長さ295メートル、幅20メートルで、展望台、水中庭園、波力発電施設等を併設することが計画されている。これら韓国政府の一連の事業計画に対し、我が国の外務省は翌4月5日、佐々江賢一郎外務事務次官がクォン・チョルヒョン駐日韓国大使を召致し、建設計画等について強く抗議し、中止を求めた。同月13日に現代建設が同基地の建設を落札したことについて、松本剛明外務大臣は同月15日の記者会見において、在韓国日本大使館から韓国の外交通商部への照会及び抗議を行ったと述べた。

韓国政府が前述の建設計画等を国会に報告した4月4日、韓国国会の第8回独島領土守護対策特別委員会が開催された。同委員会において標記決議案が委員会案として採択され、翌5日に本会議で可決された。我が国の教科書検定の結果を受け、竹島の領有権を明記した教科書の検定合格の取消しを求めたものである。検定結果公表前にも、「日本の独島領有権の主張の撤回及び近隣諸国条項を遵守するような教科書検定を求める決議案」が3月10日に本会議で可決されたところであったが（『外国の立法』No.247-1, 2011.4, pp.33-34.）、この度可決された標記決議案はそれに続くものである。なお、同委員会では標記決議案の採択と合わせ、改めて韓国政府に積極的な対応を促すとともに、次回の第9回委員会を竹島で開催することを議決した。開催日は一旦4月22日と決まったが、悪天候のため、5月12日に延期された。

標記決議の内容は以下のとおりである（以下筆者翻訳）。

決議の全文

主文

大韓民国国会は、独島が歴史的・地理的・国際法的に明白な大韓民国固有の領土であるという事実を改めて闡明し、日本政府が 2011 年 3 月 30 日に大韓民国固有の領土である独島を日本の領土と歪曲し記述・表記した中学校社会科教科書を検定承認し、大韓民国の領土主権を侵害した行為に対し、強く抗議し、日本側の度重なる独島領有権主張が、韓日両国間の信頼関係に致命的な打撃となることはもちろん、最近の日本の大地震以降になされた人道的支援により深まった両国関係に否定的影響をもたらしたことに憂慮を表し、日本政府が社会科教科書の検定承認を即刻取り消すことを求めて次のとおり決議する。

1. 日本政府が独島を日本国の領土と歪曲し記述・表記した中学校社会科教科書を検定承認した行為は、大韓民国の領土主権を侵害する明白な挑発行為であり、大韓民国国会はこれに厳重に抗議し、日本政府が青少年に虚偽の歴史を教える行為を中断し、社会科教科書の検定承認を即刻取り消すことを求める。
2. 大韓民国国会は、日本政府の独島領有権の主張行為が、日本の東北太平洋沿岸地域の大地震以降、韓日両国間の善隣友好関係が一段と深まっている状況において、韓日両国間の信頼関係を損なうのみならず、未来の両国関係に甚大な否定的影響を及ぼし得ることを厳重に警告する。
3. 大韓民国国会は、独島が歴史的・地理的・国際法的に明白に大韓民国の固有の領土であるという点を改めて強調し、我が国政府が継続した日本の独島領有権の主張に対し、さらに断固として、徹底して対応することを求める。

参考文献(インターネット情報は 2011 年 4 月 22 日現在である。)

- ・「4/1 [금] 이명박 대통령 특별 기자회견 (영상)」(4/1[金]李明博大統領特別記者会見(映像))
<<http://v.daum.net/link/15349727>>
- ・「韓国政府、独島総合海洋科学基地の建設に着手」KOREA.net『ニュースフォーカス』2011.4.11.
<<http://japanese.korea.net/news.do?mode=detail&thiscode=jpn030001&guid=54365>>
- ・「佐々江外務事務次官による権哲賢(クォン・チョルヒョン)駐日韓国大使への抗議」(平成 23 年 4 月 5 日) <http://www.mofa.go.jp/mofaj/press/release/23/4/0405_01.html>
- ・「外務大臣会見記録」(平成 23 年 4 月 15 日) <http://www.mofa.go.jp/mofaj/press/kaiken/gaisho/g_1104.html#5>
- ・「일본의 독도 왜곡 중학교 교과서 검정 승인 취소 촉구 결의안」(日本の独島領有権を歪曲した中学校教科書の検定承認取消しを求める決議案) <http://likms.assembly.go.kr/bill/jsp/BillDetail.jsp?bill_id=PRC_W1U1B0Y4S0U4E1J5G4Q6Q5H2B1Z2E2>